



THE ROTARY CLUB OF KUSHIRO WEST 2011~2012(平成 23 年~24 年)

釧路西ロータリークラブ会報

創立 昭和 45(1970)年 6 月 8 日 承認 昭和 45(1970)年 6 月 10 日



2011~2012 RI テーマ 「地域社会にロータリーを活かそう!!」

《本日のプログラム》 4 月 9 日 12:30

普通例会

会員卓話

《次回のプログラム》 4 月 13 日 18:30

夜間例会

スポーツ例会

《例会日: 毎週月曜日 12:30~13:30》

《例会場: 釧路全日空ホテル 釧路市錦町 3-7》

会長 加納 則好 幹事 小泉 和史

■クラブ事務所■

釧路市幸町14丁目1-1 ノースコートサンスイ2F

TEL(0154)23-6175 FAX(0154)23-6123

2012年 4月 9日(月) 第34回 通算1959回

【点鐘】 加納会長

【ロータリーソング斉唱】 「我等の生業」 ソングリーダー: 真岩 会員



【会長挨拶】 加納会長



皆さまこんにちは。ニュースを見ていると東京の方では桜が満開で花見のニュースも流れています。釧路もようやく雪は解けてきましたが、相変わらず寒い日々が続いており、皆さま体調には気を付けていただきたいと思います。今週はスポーツ例会もありますので、こぞって参加をして汗を流していただきたいと思います。

【幹事報告】 小泉幹事



- ・ 釧路市民活動センターだよりわつとが届いております。
- ・ 近隣クラブからプログラム及び会報が届いております。

【委員会報告】

○親睦活動委員会

「ニコニコ献金内訳」

☆本人誕生 加藤 精二 会員



【本日のプログラム】

●会員卓話（那智会員） 担当 国際奉仕

《三木国際奉仕委員長挨拶》



皆さまこんにちは。今日のプログラム会員卓話ですが、昨年の3月に発生しました東京電力福島第一原子力発電所による事故によりまして発生したところの原発事故の損害賠償につきまして、那智会員からお話を伺いたと思います。素人考えですが、断片的なニュースを見るような程度の情報しか入って来ませんし、損害賠償の損害の範囲とは具体的に何を以て定義するのか、風評被害と言いますが、実質の被害と風評被害の差はどこが差になっているのか等、個人的には非常に疑問に思っている部分がありますので、現場の第一線で活躍している弁護士的那智会員に詳しくお話を伺いたと思います。

《那智会員》



原発という問題はニュースにも出ているのですが、我々がやってもほとんどの部分が未知の分野であります。何故かと言うと、原発は絶対故障しない、建物が壊れることはない、放射能を撒き散らすことがない、そういう前提のもとで考えられていました。いわゆる安全神話でした。ところが、M9ですか、未曾有というか経験したことのないような、少なくとも今まで100年我々が生きている人達が経験したことのないような地震が起きて、なおかつ原発にこのような事故があつて未だに放射能をまき散らしていると。そうすると、その放射能によっていろいろな被害を被っている人が、一体どのような救済をされるのか。そういうことを今日は少しだけ話してみたいと思います。

《例会運営委員会 大場委員長》

4月 9日 在籍数 28名	出席免除者 6名	出席義務者 22名	「編集: 櫻田会員」
名誉会員 1名	出席者 16名	欠席者 12名	出席率 57.1%

会報委員長: 金田 剛 副委員長: 中川 陽市
委員: 櫻田 美香 真岩 勝司 大場 恵治 小泉 和史